



かけはし

令和7年9月30日(火)

発行 校長 恒次 宏晃

9月8日(月) 裳掛小とのリモート交流 (6年)

1 校内自由研究発表会 9月3日(火)～

9月上旬に、夏季休業中に取り組んだ自由研究や科学研究、発明工夫などの発表会を実施しました。どの作品もアイデア豊富で、子どもならではの視点で取り組んだおもしろい作品が目白押しでした。

そんな中で、科学研究については、5年有森咲恵さんの「たまねぎはなんでまるいのか?」を、発明くふう作品については、1年日下知尋さんの「わくわくドキドキたまいれチャレンジ!」、5年永山結愛さんの「ふくろ、とれ～るくん」、6年原田真仁さんの「出しすぎないゆかり適量ふりかけ器」6年谷田帆歩さんの「点字名札」を学校代表として出品しました。その中で、原田さんの作品が瀬戸内市代表として選ばれました。おめでとうございます。

普段はなかなかできにくい研究や作品の製作に、時間をかけて取り組んだ過程にこそ価値があると考えています。このようにできたのも、ご家族のご協力があつてのことと思います。ご支援ありがとうございました。



2 修学旅行(6年) 9月25日(木)～26日(金)

～奈良・滋賀・京都～

9月25日(木)・26日(金)に、6年生が奈良・滋賀・京都方面への修学旅行に行ってきました。

今城小と裳掛小が同じバスに乗り、交流しながら、1日目は、法隆寺、奈良公園を見学し、滋賀の宿に宿泊しました。

2日目は、清水寺、銀閣寺、金閣寺、東映太秦映画村を見学し、帰路につきました。

今城小学校に到着したときは、大勢の保護者の方々のお出迎えと学校中の灯りを見て、6年生は、修学旅行が終わる悲しさより、故郷に帰ってきた安心感を実感したようでした。

大きく天候がくずれることもなく、無事に修学旅行ができた喜びを改めて実感しています。

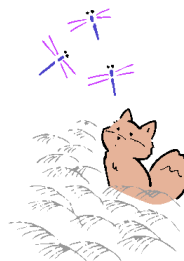
保護者の方々、各方面の関係団体の皆様、実施にあたり、ご理解・ご協力いただき誠にありがとうございました。

友達と触れ合い、歴史・文化・先人の知恵について学んだ2日間でした。



行事予定 10月

- 1日(水) 健康チェック わくわくタイム 一斉下校
 2日(木) A L T外国語活動
 3日(金) 福祉出前講座③④(4年)
 6日(月) 全校朝会(通学班) A L T外国語活動 校外学習(3年;消防署)
 7日(火) 読み聞かせ(ここたね) クラブ活動 職場体験事前訪問
 8日(水) 健康チェック わくわくタイム(代表委員会) 一斉下校
 9日(木) 裳掛小との合同陸上記録会(13:50~;今城小) 1~4年下校
 A L T外国語活動 S C来校(輔)
 10日(金) 挨拶運動
 13日(月) 🇯🇵 スポーツの日
 14日(火) 陸上記録会予備日 一斉下校
 家庭学習強化週間・家族ふれあい読書週間(~19日)
 15日(水) 健康チェック わくわくタイム(2年;折り紙教室) 一斉下校
 芸術鑑賞会(岡山フィル・スクールコンサート;体育館 10:00~11:10)
 16日(木) 海事研修(5年;牛窓カリヨンハウス) A L T外国語活動
 17日(金) 海事研修(5年;牛窓カリヨンハウス)
 20日(月) 全校朝会(図書委員会) A L T外国語活動
 21日(火) 邑久中職場体験;~24日) お客様来校(午前) 一斉下校
 22日(水) 健康チェック わくわくタイム 一斉下校
 23日(木) 海事研修予備日(5年;弁当) A L T外国語活動
 24日(金) 海事研修予備日(5年;弁当)
 27日(月) 全校朝会(校長講話) A L T外国語活動
 28日(火) 委員会活動
 29日(水) 健康チェック わくわくタイム 一斉下校
 学校公開日(1~2校時)★ 学P活動(1~4年)
 31日(金) 避難訓練(地震・津波;今城こども園との合同訓練)



★ 学校公開は、1~2校時とします。残りの時間で1~4年生の学年 PTA 活動を実施します。
 学P活動の詳細は、各学年の学級通信等でお確かめください。(親子奉仕作業も実施します。)
 学校公開において、保護者の方は、時間指定はしません。どの授業を見ていただいても構いません。(すべての参観もOKです。)
 地域等の一般の方で、ご希望の場合は、小学校教頭まで事前にご連絡ください。

編集後記

~「見える(変わる)ものと見えない(変わらない)もの」~

「校長先生、あの名前知つとる〜?」と9月の三連休後の朝、登校してきた低学年の子どもたちが指さしたのは、リニューアルされたばかりの新しいマスコットたちでした。

話は変わりますが、この夏に限らず交通事故をはじめ、水難事故、不審者等、子どもを取り巻く環境は、段々と厳しくなっているように思います。どんなことがあっても「子どもの命を守ること」が最優先でなければなりません。でも、だからといって、リスクがあるものをすべて排除していくことが、子どもたちの成長にとって本当に正しいのか、とても悩んでしまいます。

登下校でいえば、子どもたちが安心して安全に歩いて目的地まで行けるように、交通ルール等の知識と意識をいかに向上させていくかを、地区児童会、交通教室等で指導を行っています。でも、これだけでは十分ではありません。それを補うものが、子どもたちに関わる周囲の大人たちからの想いや願いなのではないかと私なりに信じています。

私が以前勤めていた頃から続いている見守りボランティアと見守りマスコット。この今城小のよき伝統に込められている地域や保護者の方々の想いや願いを子どもたちにしっかりと伝えていかなければいけないなと改めて痛感しました。

今城小のフェンスに登場するマスコットは毎年変わっていきますが、マスコットに込められた想いや願いは、今も昔も変わることなく今城っ子たち』を優しく見守っています。



【裏面】 全国・岡山県学力・学習状況調査の結果と今後の今城小の取組を掲載しています。

全国（6年）岡山県（3・4・5年） 学力・学習状況調査の結果について



4月に実施した全国及び岡山県学力・学習状況調査を分析し、本校の各学年の傾向が次のようになりました。これらの課題を踏まえて、引き続き授業改善に努め、本校児童の学力向上を図っていきたいと考えています。

【各学年の傾向】

＜記号＞ 全国・県平均と比べ ○…よくできている ・…ほぼ平均 ▲…もう少し

	国語	算数
3年生	○話し手が知らせたいことを落とさないように聞く。 ・第2学年に配当されている漢字を正しく読んでいる。 ▲場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることが苦手。 ▲内容のまとまりが分かるように文章を書いていることが苦手。	・4の段の乗法九九ができる。 ・3けた－2けた＝2けた（波及的繰り下がりあり）の計算ができる。 ▲数の大小と不等号の意味を理解することが苦手。 ▲1時間＝60分であることを理解し、時間を求めることが苦手。
4年生	○第3学年に配当されている漢字を正しく書いている。 ○叙述を基に文章の内容を捉えている。 ▲相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることが苦手。 ▲ローマ字で表記されているものを正しく読むことが苦手。	○十進位取り記数法について理解している。 ○正三角形を作図することができる。 ▲分数の数直線上での表し方について理解することが苦手。 ▲文章問題を解くための除法の式を選ぶことが苦手。
5年生	○必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことの中心を捉えている。 ○登場人物の気持ちについて、叙述を基に捉えている。 ▲自分の考えを明確にして文章を書くことが苦手。 ▲相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることが苦手。	○帯分数＋真分数＝帯分数（繰り上がり有り）の同分母分数の計算ができる。 ○小数のしくみを理解している。 ▲2つの折れ線グラフを基に、目的に応じて考察することが苦手。 ▲1組の三角定規を組み合わせでできる角の大きさの求め方を説明することが苦手。
児童質問紙	○学校に行くのは楽しい。 ○先生は、授業やテストで間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれる。 ▲将来の夢や目標をもつことが苦手。 ▲宿題以外の自主的な学習（学校の授業の予習や復習など）に取り組むことが苦手。	
6年生	○自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えている。 ○事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 ▲目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することが苦手。 ▲目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることが苦手。	○示された情報を基に、表から必要な数値を読み取って式に表し、基準値を超えるかどうかを判断できる。 ○棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができている。 ▲平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することが苦手。 ▲「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことが苦手。
理科	○水の温まり方について、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができている。 ○理科で学習したことと事実（水が海へ流れていくこと）とを関連付けて、知識を概念的に理解している。 ▲ヘチマの花のつくりや受粉についての知識があまり身に付いていない。 ▲赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて結果を基に結論を導いた理由を表現することが苦手。	
児童質問	○人の役に立つ人間になりたい。 ○いじめは、どんな理由があってもいけない。 ○学校に行くのは楽しい。 ▲普段の生活の中で、幸せな気持ちになっている。 ▲友達関係に満足している。	

（注） ○と▲の項目は、各学年の上位2項目を記載しています。

※ 学年によってばらつきはありますが、学校全体としては、全国・県平均をやや下回りました。ご家庭でも、先日配布した個人票を参考にされ、お子様の得意なところ、苦手なところをしっかりと確認いただき、今後の学習や生活に生かしてください。よろしくお願いします。

【今城小での取組】

《今城小学校 学校教育目標》

『自ら学び 心豊かに たくましく 生きる 今城っ子』の育成
～輝く瞳の今城っ子をめざして～

《指導の重点》

1 確かな学力の育成

2 豊かな心の育成

3 健やかな体の育成

この調査で得た傾向を踏まえ、今城小学校の指導の重点に照らし合わせ今後の取組をまとめました。

1 確かな学力の育成 (①授業)

＜授業改善；教科全般＞ … 2つの重点をポイントにおき、授業改善を図っていく。

①「自分の思いや考えを、根拠をもとに分かりやすく伝える（説明する）力の向上に努める。」
（具体的な姿）

- ・根拠（例；～だから、～なので、そのわけは～）をもとに、筋道（例；まず・次に・最後に）を立てて、視覚資料（例；図・表・グラフなど）を使って、説明できる姿を目指す。
- ・相手の立場に立って、説明できる姿を目指す。

②「相手の思いや考えを聴いたりよんだりして、自分の思いや考えを返す力の向上に努める。」
（具体的な姿）

- ・相手の話を最後まで集中して聴くことができる姿を目指す。
（例；言葉だけでなく、図や表、グラフ、式等に込められた思いや考えをよめとっているか検証する。）
- ・相手の話が終わった後、「いいです。（拍手）」等の反応だけで終わるのではなく、相手の話（説明）に付け足しをしたり、よいところを指摘したり、質問したりできる姿を目指す。
→ 学習のねらいに沿った話に広げていく活動を取り入れていく。

2 豊かな心の育成

＜「他者の心情を想像し、理解して行動できる。」という目標＞ … 2つの重点をポイントにおき、取組を行う。

①「誰にでも気持ちよくあいさつをする。」
（具体的な姿）

- ・「あいさつ＋1」運動を実施する。（週目標や学年活動と連動・児童運営委員・自主活動等）
- ・あいさつ表彰（毎月1回、全校朝の会にて。根拠を明確にして、全教職員で見えていく。）

②「自己有用感を高め、他者とのかかわりをより高めていく工夫をする。」
（具体的な姿）

- ・様々な場面で価値付けと評価を行い、どの子も自己有用感を高めていくような取組や新たな人間関係が構築できる自主研修等を設けるなどして、教職員の指導力向上を図る。

3 健やかな体の育成

＜運動的分野＞ 新体カテストの結果を受け、男女共通して課題のあった筋力（立ち幅跳び）や持久力（シャトルラン）に効果がある取組を考え、全校で楽しく実施していく。

- ・運動委員会主催の「全校遊び（例；全校おにごっこ・カーリング大会・長縄大会）」等を実施していく。
- ・毎週月曜日のリズムジャンプ、ジャンプチャレンジランキング、サーキットトレーニングの奨励。

＜基本的生活習慣の定着＞ アンケート結果をもとにして、家庭・地域を巻き込みながら実践していく。

- ・基本的生活習慣（早寝・早起き等）やメディアコントロールの取組を、家庭学習強化週間にあわせて、家庭と連携して、継続指導する。
- ・ほけんだよりや学級通信等を活用して、治療率の向上を図る。
- ・身体測定時の指導とともに、保健学習の充実を図る。

※ ご家庭でも、家庭学習や基本的生活習慣など、学校と連携して取り組んでいきましょう。